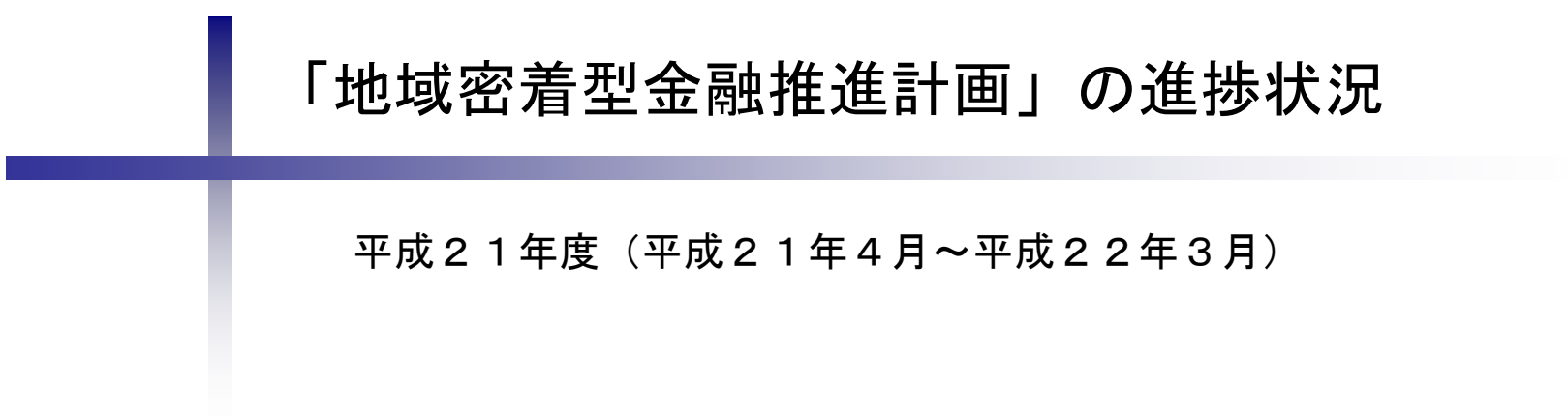




「地域密着型金融推進計画」の進捗状況

平成21年度（平成21年4月～平成22年3月）

平成22年6月

 富山信用金庫

「地域密着型金融推進計画」の進捗状況【目 次】

1. 進捗状況の公表にあたって	1 ページ
2. 目標とする計数の達成状況	2 ページ
3. 大項目ごとの進捗状況	3～4 ページ
4. 個別の項目ごとの進捗状況	5～10 ページ
5. 経営改善支援の取組み実績	11 ページ
6. 創業・新事業支援融資及び個人保証・不動産 担保に過度に依存しない融資実績	12 ページ

1. 進捗状況の公表にあたって

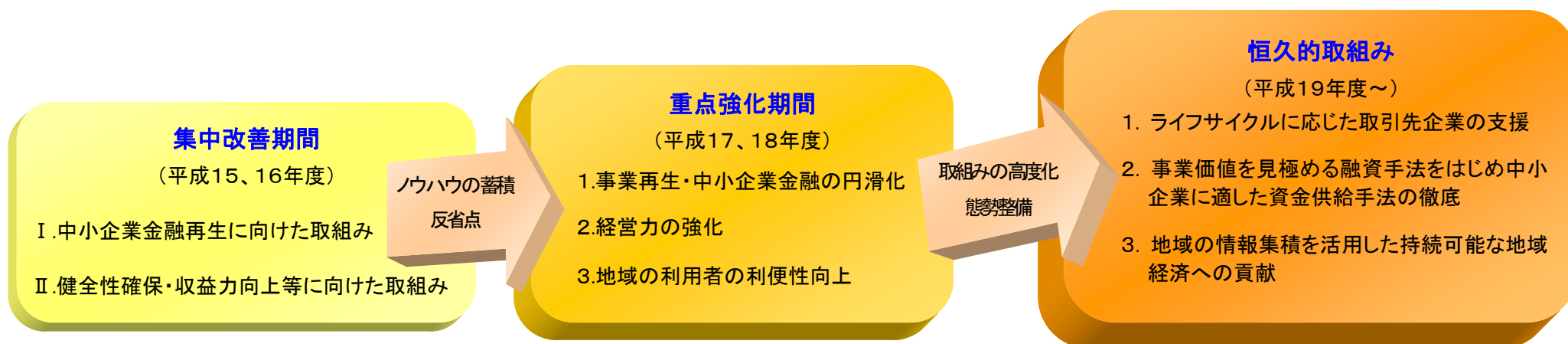
平成21年6月に策定・公表いたしました「地域密着型金融推進計画」に係る進捗状況(22年3月まで)について公表いたします。

地域密着型金融につきましては、平成15年度より各2年間二次に亘り、各々「集中改善期間」、「重点強化期間」とする推進計画を展開し、平成19年度からは恒久的な取り組みとして推進しているものです。

地域密着型金融への取り組みすなわち地域に密着した長期間にわたる取引関係に基づく金融取引を強化し、中小企業の再生と地域経済の活性化に資するための取り組みは、まさしく当金庫の基本方針「富山信用金庫は信頼され親しまれる金融機関として郷土の繁栄と中小企業の発展に奉仕する」の遂行に他ならないものと考えております。

平成21年度におきましては、各々の施策について、過去の計画の推進を通じたノウハウの蓄積や反省点を踏まえ、地域に密着した長期間にわたる取引関係に基づく金融取引を強化し、中小企業の再生と地域経済の活性化に資するべく、富山信用金庫全組織を上げ本計画を遂行し、着実に成果を上げることができました。

しかしながら、現状の地域内の経済環境等を考えますと、今まで以上に態勢をより強化・充実させるとともに、蓄積してきたノウハウや研修等の成果をいかに発揮して、一層の具体的成果を目指さなければならないと考えております。



2. 目標とする計数の達成状況

項 目	目 標 計 数	平成22年3月までの達成状況	
コラボ産学官富山支部会員の拡大	会員数 150名	会員数 151名	目標を達成しました
経営改善支援取組み先	40先	44先	44先の経営改善支援に取組みました
財務諸表の精度が相対的に高い中小企業 に対する融資商品	30先 150百万円	53先 328百万円	目標を達成しました
スコアリングモデルを活用した融資商品	15先 50百万円	22先 71百万円	目標を達成しました
中小企業基盤整備機構・商工会議所との連 携による出前経営相談の実施	年2回 12店舗	年2回 11店舗	年2回 11店舗にて実施しました

3. 大項目ごとの進捗状況

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援

- 創業支援・新事業支援
 - ・産学官・金のコラボ産学官富山支部が実施する事業を支援しました。
 - ・協力教育研究機関施設見学会を開催しました。
 - ・経営力企業支援セミナーを3回開催しました。
 - ・公的制度融資を含む支援資金の活用を推進しました。
- 経営改善支援
 - ・富山地区で富山商工会議所、中小企業診断協会富山県支部と連携、射水地区で富山県中小企業団体中央会と連携した経営相談会を開催しました。
 - ・「とみしんサクセスクラブ」で経営セミナーを2回開催しました。
 - ・北陸地区18信用金庫合同で、しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道2009」を開催しました。
 - ・ベンチャー・リンク主催の「第23回東京ビジネス・サミット2009」に参加しました。
 - ・東海地区信用金庫協会主催の「ビジネスフェア2009」に参加しました。
 - ・経営改善支援に取り組みました。
- 事業再生支援
 - ・中小企業再生支援協議会主導による再生計画策定先を継続して支援しています。
 - ・中小企業再生支援協議会と企業再生事案「事前相談会」を開催しました。
- 事業承継支援
 - ・相続対策コンサルティングやM&Aの仲介。
 - ・「地域力連携拠点」である富山商工会議所、富山県中小企業団体中央会、富山県新世紀産業機構の3団体とパートナー機関(支援機関)として「地域力連携拠点パートナー協力に関する覚書」を締結しました。

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取り組み
 - ・財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資及びスコアリングモデルを活用した担保・保証に過度に依存しない融資の推進を図りました。
 - ・シンジケートローンに取り組み、実行しました。
- 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取り組み
 - ・人材育成のため、北陸地区信用金庫協会、富山県中小企業団体中央会、富山県中小企業家同友会、富山市新産業支援センター等の主催する研修会・セミナー等に参加しました。
 - ・外部講師を招いた研修会に取り組みました。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取り組み
 - ・富山市が推進する街づくり、富山市交通整備事業、市街地再開発を支援しています。
 - ・インターンシップを実施しました。
- 地域活性化につながる多様なサービスの提供
 - ・しんきんビジネスフェアを合同で開催しました。
 - ・地域の特性や利用者のニーズを踏まえたPFI事業・コミュニティビジネスやNPOへの支援等に取り組みました
 - ・小学生を対象に「キッズ・マネースクール」を開催しました。
 - ・多重債務者相談窓口を設置し、相談窓口は「住宅ローンの返済で困った時・多重債務で相談したい時」の併用窓口として相談に対応しています。
 - ・平成22年1月12日に県内信用金庫初の相談特化型店舗「とみしんB&Lコンサルティングスクエア」をオープンしました。B&Lはビジネス&ライフの略で、個人向けには住宅ローン等の各種ローンや年金、多重債務、相続など、事業者向けには経営、税務、法律、事業承継、産学官連携など幅広い相談に応じております。

4. 個別の項目ごとの進捗状況

	検討内容等	進捗状況
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化		
創業支援・新事業支援 ・中小企業基盤整備機構のファンドをはじめとする業務提携（業務提携済み） ・産学官・金のコラボ産学官富山支部事業計画の支援 ・経済産業省の推進する技術評価等と連携した取組み ・とみしん創業支援資金の活用	・公的機関との業務連携、協力の取組み ・地方の大学と中小企業、行政との橋渡しを目指す産学官連携の取組み	コラボ産学官富山支部の取組み ・コラボ産学官富山支部の「第1回通常総会」を開催し、会員121名（委任状含む）の参加にて、「平成20年度活動報告」「平成21年度事業計画」等を採択しました。（5月14日） ・富山大学・富山市主催の「第2回とやまビジネスプランコンテスト」に会員企業1社がエントリーし、一般の部で奨励賞を受賞しております。当庫から役員1名、店舗長2名、本部3名が参加しました。（6月24日） ・第1回「コラボ経営力企業支援セミナー」を開催し、会員企業から62名の参加がありました。（7月9日） （講演テーマ） 「富山県立大学のシーズと支援策」(環境) 一、企業提案から技術移転までの実例 一、射水市バイオマスタウン推進の事例 一、富山県立大学のシーズと共同研究等の活用事例 「富山大学のシーズと支援策」(ものづくり) 一、マグネシウム合金切削チップのアップグレードリサイクル 一、エネルギーの有効利用に貢献するパワーエレクトロニクス技術 一、富山大学のシーズと共同研究等の活用事例 （事例発表） 一、最先端塗料「ミゼロン」の用途開発について ・富山県立大学研究室において、協力教育研究機関施設見学会を開催し、会員企業から28社、32名の参加がありました。（10月22日） ・第2回「コラボ経営力企業支援セミナー」を開催し、会員企業から72名の参加がありました。（11月18日）

		検討内容等	進捗状況
			(講演テーマ) 一、地域資源・農商工の支援制度 一、高度化した富山高専の地域連携活動 一、富山国際大学の環境デザイン学と地域貢献 一、不況に打ち勝つ実践学—マーケティング戦略 (事例発表) 一、富山県産大麦原料を活用した新規アルコール飲料の開発 ・第3回「コラボ経営力企業支援セミナー」を開催し、会員企業から47名の参加がありました。(2月10日) (講演テーマ) 一、富山県工業技術センターの企業支援と産学官連携拠点事業の紹介 一、北陸職業能力開発大学校における地域支援事業 一、中小企業基盤整備機構の施策活用のポイント ・支援機関との関係強化 - 賛助会員として上市信用金庫が入会 - 賛助団体として富山県工業技術センターが入会 ・経済産業省が取り組む「ものづくり中小企業製品開発等支援事業」の広報に努め、35社で40件の応募がありました。 ・創業・新事業支援については、公的制度を含む融資を12先 66百万円実行しました。
	経営改善支援 ・商工会議所が実施している支援制度の活用 ・情報機能やネットワークを活用したビジネスフェアの開催 ・国・地方公共団体との連携による中小企業施策の活用 ・「地域力連携拠点」との連携による取り組み	・ビジネスマッチング支援策として情報提供機能、「とみしんサクセスクラブ」の一層の強化 ・営業店と連携し、要注意先債権等の健全債権化等に向けた取り組みの強化	・「とみしんサクセスクラブ」で建設業界向け経営セミナーを開催、「中小企業が今取るべき戦略とは」に40名余りの参加がありました。(6月10日) ・「とみしんサクセスクラブ」で経営強化・改善セミナーを開催、「厳しい時代を切り抜ける」に52名の参加がありました。(3月4日) ・経営改善支援の取組先を44先選定し、ランクアップに取り組み、10先がランクアップしました。 ・「とみしん経営者研修会」を開催し、取引先企業の経営者20名が参加されました。(8月19日・26日、9月2日・16日)

		検討内容等	進捗状況
	事業再生 ・中小企業再生支援協議会の活用 ・整理回収機構の企業再生スキームの活用	・企業再生支援事業への積極的な取り組み ・再生支援実績があれば事例についての情報を開示	・富山県中小企業再生支援協議会と企業再生事業「事前相談会」を開催しました(6月25日)。相談事業は4社ですが、再生に馴染むものには至っておりません。
	事業承継 ・相続対策コンサルティングやM&Aの仲介 ・商工会議所等「事業承継支援センター」との連携による取り組み	・取引先企業に信金キャピタル(株)のM&A情報を提供し、信金キャピタル(株)他3社と連携し、M&A業務の取り組み ・中小企業が直面する課題に対して、きめ細かな支援を行う事業にパートナー機関(支援機関)として協力	・M&Aの案件は1先取り組み、成約に至っております。 ・信金キャピタル(株)主催の「事業承継コンサルティング勉強会」に役員1名、経営相談担当者1名が参加しました。(7月21日)
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底			
	目利き能力の向上 ・取引先企業への実地研修の実施 ・融資渉外者の研修(株)日本政策金融公庫との業務提携による講師派遣・TKCとの連携による講師派遣) ・外部研修への派遣と復講の実施 ・外部セミナー等への派遣	・「目利き力養成」のため取引先企業にて実地研修の実施 ・「目利き力養成」のため派遣講師による研修の実施 ・「目利き力養成」のため各種セミナー等への参加	(研修会) ・融資担当者を対象に「興銀リース機械担保ローン」について、興銀リース(株)より講師を招き研修会を開催しました。(4月14日) ・渉外担当役席者を対象に「信用保証業務講座」について、保証協会より講師を招き研修会を開催しました。(7月14日) ・融資担当役席者を対象に「信用保証業務講座」について、保証協会より講師を招き研修会を開催しました。(7月15日) ・店舗長と北陸税理士会富山県支部との「意見交換会」を開催しました。(7月17日) ・店舗長を対象に2月に開催した「経営戦略立案」研修のフォローアップ研修を開催しました。(7月25日) ・店舗長とTKC北陸会富山県支部との「相互に連携した中小企業支援のための合同研修」を開催しました。(9月5日) ・主任を対象として「全信協・初級管理者講座」の復講研修を開催しました。(9月16日) ・店舗長を対象に「経営戦略立案」についての研修を開催しました。(10月10日、17日、31日) (セミナー等への参加) ・富山市新産業支援センターが主催する「起業家セミナー」(起業の

		検討内容等	進捗状況
			心得・成功への道のり)に支店長 2 名、経営相談担当 3 名が参加しました。(・6 月 26 日) ・富山市新産業支援センターが主催する「経営支援セミナー」(経営を観る・考える・実践する) に支店長 2 名、経営相談担当 1 名が参加しました。(7 月 23 日) ・ITコーディネータ富山が主催する「公開セミナー」(不況に負けない経営)に支店長 6 名、経営相談担当 2 名が参加しました。(7 月 24 日) ・富山県中小企業団体中央会が主催する「地域資源・農商工連携セミナー」に支店長 2 名、経営相談担当 2 名が参加しました。(7 月 28 日) ・富山市新産業支援センターが主催する「経営支援セミナー」(マーケティング～基礎と販路拡大～)に職員 5 名、経営相談担当 1 名が参加しました。(9 月 17 日) ・富山国際大学が主催する「第 4 回国際交流シンポジウム」(未来の子供たちに何を残すか、そのために私たちは何をすべきか)に職員 3 名、経営相談担当 1 名が参加しました。(9 月 19 日) ・税理士法人事務所が主催する「緊急資金繰り対策セミナー2009」(変化をチャンスへ！顧客貢献の視点で経営の本質を見直そう)に職員 3 名が参加しました。(10 月 14 日) ・とやまIT 経営クラブが主催する「第 8 回勉強会」(社員の意識を変えた IT 活用)に店舗長 1 名、職員 5 名が参加しました。(10 月 14 日) ・富山県中小企業団体中央会が主催する「経営革新セミナー」(大不況時代を生き残っていくために)に職員 3 名が参加しました。(10 月 15 日) ・高岡法科大学、富山国際大学が主催する「ビジネスマン・イブニングセミナー」の 3 コース各 5 日間に店舗長他 4 名が参加しました。 ・富山市新産業支援センターが主催する「経営支援セミナー」(経営戦略～資金計画と資金調達～)に職員 4 名、経営相談担当 1 名が参加しました。(11 月 19 日) ・金融財政事情研究会が主催する「融資問題研究会 11 月定例会」(取引先企業の実態把握と経営計画の確認・検証)に職員 1 名が参加しました。(11 月 24 日)

		検討内容等	進捗状況
			・富山県・中小企業庁が主催する「一日中小企業庁 in とやま」に職員 1 名が参加しました。(11 月 25 日) ・富山県中小企業団体中央会が主催する「経営力強化シンポジウム」(底力のある企業づくりをめざして)に職員 5 名が参加しました。(12 月 8 日) ・金融財政事情研究会が主催する「融資問題研究会 12 月定例会」(住宅ローン、リスク管理の現状と課題)に職員 3 名、経営相談担当 1 名が参加しました。(12 月 9 日) ・富山市新産業支援センターが主催する「経営支援セミナー」(国際化・アジアに販路を広げる)に職員 3 名が参加しました(12 月 10 日)
	財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資商品の推進		・53 先 328 百万円実行しました。
	動産・債権譲渡担保融資の実施		・信金中央金庫主催の「動産・債権担保融資(ABL)勉強会」に担当役員 1 名、経営相談担当 1 名が参加しました。
	各種ファンドの活用(コラボ産学官・新世紀産業機構のファンド、地域支援ファンド))		・事案について積極的に取り組んでいます。
	CLOの活用	・過去 2 回実施	・本年度は経済状況から取り組みに至りませんでした。
	シンジケートローンの活用		・5 先 856 百万円実行しました。
	介護業を専門とする審査担当者の育成		・福祉医療施設での実地研修に融資推進担当 3 名を派遣しました。(12 月 1 日～3 日)
	中小企業基盤整備機構・商工会議所との連携による出前経営相談の実施	・中小企業基盤整備機構北陸支部、富山商工会議所、中小企業診断協会富山県支部と連携して実施	・9 月に経営相談会を 8 店舗で開催し、24 件の相談がありました。(9 月 7 日～11 日の 5 日間) ・2 月に経営相談会を 3 店舗で開催し、18 件の相談がありました。(2 月 4 日、12 日、15 日、17 日、18 日、19 日の 6 日間)
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献			
	富山市が推進する街づくりに対する支援		・㈱まちづくりとやま(賑わいづくりイベント、行事他)に出資及び役員の派遣をしています。
	富山市交通整備事業に対する支援(出資)		・富山ライトレール㈱に出資し継続的に支援を行っています。

	検討内容等	進捗状況
市中心街活性化事業に対する支援		・総曲輪通り南地区市街地再開発に出資及び融資で継続的な支援を行っています。
中小企業再生支援協議会の活用		・富山県中小企業再生支援協議会に随時訪問して情報交換を行っています。 ・同協議会と企業再生事案「事前相談会」を開催しました。(6月25日)
情報機能やネットワークを活用したビジネスフェアの開催		・北陸地区信用金庫協会主催による、しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道 2009」を開催しました。(10月23日)
国・地方公共団体との連携による中小企業施策の活用		・中部産業局・中小企業庁等関係団体の施策の広報に努めております。(中小企業庁「ガイドブック」及び「リーフレット」6種類営業店へ配布しました。)
商工会議所等の実施する行事への支援・協力(富山市ヤングカンパニー賞審査員の派遣、インターンシップ研修生の受け入れ)		・富山市ヤングカンパニー賞の審査員を派遣しています。 ・大学生9名(8月11日～17日)、高校生5名(3月17日～19日)を受け入れ、インターンシップを実施しました。
次代を担う若い世代への金融知識の普及		・「キッズ・マネースクール」を開催しました。 8月5日大島支店にて(大島小学校他20名) 8月6日中野支店にて(中央小学校他32名)
コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援(NPOローン)		・平成18年9月「とみしんNPOローン」創設。 ・NPOへの融資1先6百万円実行しました。
PFI事業への取組み		・「新庄小学校分離新設校及び新設公民館等設計・建設・維持管理事業」に参加をしております。(開校は平成22年4月の予定)
融資コンサルタント研修への職員の派遣		・融資コンサルタント研修の実施及び派遣を検討しています。
多重債務者問題に対応できる職員の育成		・富山県弁護士会・司法書士会等の協力を得て育成を検討していきます。

5. 経営改善支援の取組み実績

		期初 債務者数	うち 経営改善 支援取組 み先	α のうち期 末に債務 者区分がラ ンクアップ した先数 β	α のうち期 末に債務 者区分が 変化しなかつた先数 γ	α のうち再 生計画を 策定した先 数 θ	経営改善 支援取組 み率 α/A	ランクアッ プ率 β/α	再生計画 策定率 θ/α
		A	α	β	γ	θ	α/A	β/α	θ/α
正 常 先 ①		2, 941	0		0	0	0.0%		0.0%
要 注 意 先	うちその他要注意先 ②	381	40	8	32	1	10.5%	20.0%	2.5%
	うち要管理先 ③	26	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
破綻懸念先 ④		96	4	2	2	1	4.2%	50.0%	25.0%
実質破綻先 ⑤		68	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
破 綻 先 ⑥		29	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
小 計(②～⑥の計)		600	44	10	34	2	7.3%	22.7%	4.5%
合 計		3, 541	44	10	34	2	1.2%	22.7%	4.5%

- 注) ・期初債務者数及び債務者区分は21年4月当初時点で整理してあります。
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでいません。
 ・ β には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先を記載してあります。
 なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は α に含めるものの β に含めていません。
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は β に含めてあります。
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理してあります。
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。
 ・ γ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載してあります。
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上してあります。

6. 創業・新事業支援融資及び個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資実績

融 資 項 目	平成21年度中実績	
	件 数	金額(百万円)
創業・新事業支援融資	12	66
個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資	80	1, 255
財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資	53	328
スコアリングモデルを活用した融資	22	71
動産・債権譲渡担保融資	—	—
財務制限条項活用融資	5	856